

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	華建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要			
建物の名称		[新築工事]	
所在地		近江八幡市	
竣工年月日		2019	
構造及び工法		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	72.46 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	55.90 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	128.36 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様		窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
		玄関扉	外開き扉
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
透気量を測定した位置		添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
No.	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の換気の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
炊具台・床下・小屋根などの測定対象の相応床面積		27.21 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S =	153.57 m <sup>2</sup>	S = (A) - (B) + (C)
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> =	m <sup>3</sup> (風気調整を求めるときに記入すること)	

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

建築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社マーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-18
所在地	宮大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2294 (透気機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 気量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2019年8月6日 8時00分						
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s (参考)		
	室内温度	31 ℃		風向	(参考)		
	外気温度	32.7 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	16.7	29.1	37.5	46.1	55.6					
通気量: Q(m <sup>3</sup> /h)	50	96	115	131	149					

隙間特性値: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.08
通気率( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $u$	3.9 $ml/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	31.9 $ml/h$
係数: $b$	0.674
総相当隙間面積: $a$ (cm)	22 $cm$
相当隙間面積: $C$ (cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	0.1 $cm^2/m^2$

